

令和5年度の月次活動実績

	項目	現状 (回/月)	目標 (回/月)	実績(回)													計	達成率	成果	備考
				R5 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R6年 1月	2月	3月				
人材	保健室設置数	2.0	4	3	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	0	2	26	50%	地域保健室は2か所設置継続	八代市坂本町鶴喰町、八代市本町丁目継続できている 3月サントリーさまのイベントに参加 8月は買い物ツアーにて本町は休み 2月は成果発表
	ささえびと(医療・介護専門職)	5.5	12	6	6	6	5	4	3	7	7	9	8	8	0	3	72	46%	延べ72人のささえびと支援あり	看護師が中心であり、学びの場などに管理栄養士の協力を依頼 心理士さんが2月から支援あり
	ささえびと(その他)	1.2	8	1	0	0	0	11	0	0	2	0	1	0	0	0	15	14%	延べ15人のささえびと支援あり	3月地域づくりの方がお手伝い、7月学生11人お手伝い(事前学習済)10月お茶担当あり12月エンディングノート補助手伝い
	拠点地の代表者	0.9	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	12	23%	代表者は1人継続	坂本町の拠点地のリーダーは民生委員さんだが、代表者ではない リーダーの役割として、現場での調整や呼びかけを行う
	協力団体との連携	2.5	4	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	4	2	33	63%	保健室中身検討で実施	イベント実施のためにOrangeProject(熊本県立大学)と本町1丁目振興組合さまを中心に連携
活動	参加人数	20.4	40	47	23	19	23	13	16	15	23	20	40	6	0	20	265	51%	参加人数が安定している	12月はイベントや学びの場を実施したため利用者が多くなっている2月は保健室お休みした
	血圧測定	12.2	40	27	21	10	23	0	5	15	7	20	10	6	0	15	159	31%	血圧測定は希望者のみ	毎回行うのではなく、希望や気になった方は血圧測定している 暮らしのノートに記載する
	暮らしのノート配布(新規利用者)	1.0	20	1	1	1	1	0	0	3	0	0	0	6	0	0	13	5%	新規利用者少しずつ増加	少しずつ地域の方ご協力のもと増えている
	足のケア(足浴)	1.7	5	1	1	0	5	0	0	10	1	1	1	1	0	1	22	34%	足のケア要望が多くなっている	月に1回定期的に足のケアを行う利用者さんもおられる 切り方を伝えると巻き爪改善あった方おられる
	相談	9.8	10	27	15	5	6	13	8	15	7	13	7	6	0	5	127	98%	人間関係のトラブルが多い	人間関係でのトラブルが多い 特に家族と近所でのトラブルが多くストレス負荷が高い様子
	体操	2.8	10	1	1	0	0	0	0	9	16	8	0	2	0	0	37	28%	適時行っている	学びやイベントする前には体操を実施し体をほぐすことをしている
	個別訪問	0.3	10	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	4	3%	個別訪問は4件実施	坂本町で気になる方はリーダーへ確認後、個別訪問実施
学び	パンフレット説明	1.3	4	0	0	0	0	10	2	0	0	2	2	1	0	0	17	33%	必要な方へ配布	介護保険や認知症、高血圧、糖尿病、足の手入れ方法などの健康チラシを配布する。
	健康教室	0.6	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	1	0	0	8	62%	地域の方要望に応じて実施	3月地域づくりの話5月お絵描きセラピー6月栄養と防災教室8月警察のお話9月足のケア11月おひとりさま料理教室12月エンディングノート会1月1日
	健康イベント	0.3	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	4	31%	坂本町でのイベントのみ4回	7月買い物ツアー10月昔の写真を見る会(お茶付き)11月坂本町マルシェ参加12月ふれあいコンサート
	スタッフへの勉強会	0.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	実施していない	研修プログラムの枠組みは作成 ささえびと心持は完成している
振り返り	活動振り返り・報告	1.9	4	1	2	1	1	1	1	2	3	3	3	2	3	2	25	48%	月に1回は必ずオンライン会議	1か月に1回は必ず活動2か所の振り返りを理事と監事で参加できる人は行った、記録に残している 熊本県事業での振り返りもあり
	学びシート記入(見学者)	1.2	4	0	0	4	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	29%	全てには実施できていない	見学者の方へはアンケート実施しているがしていない方もいる 今後フォーマット作成予定 学生と訪問看護ステーションには実施
	事例検討会	0.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	実施できず	事例検討会のフォーマット作成中 事例検討会を行うチーム構成を考える
連携	協力団体との打ち合わせ	2.2	4	2	2	2	3	4	3	3	1	2	3	1	1	2	29	56%	主に保健室活動時に行う。	拠点地の住民さんとの調整役と打ち合わせが中心
	連携団体へ報告	2.6	4	2	4	4	4	4	3	3	1	2	3	1	1	2	34	65%	保健室やオンラインで行った。	学びの場やイベントをしたあとの報告
	団体や個人と打ち合わせ	4.2	6	5	3	3	3	4	4	4	4	4	5	5	5	5	54	69%	役割を可視化作業を行った	役割から相談する内容によって助言をもらうことと活動の振り返りを行う
宣伝	SNSで活動報告(自分の団体HP、Facebook)	4.5	4	3	2	2	30	6	3	3	1	2	3	1	0	2	58	112%	活動報告をHPで主に行う	看護のココロHPで活動報告を行う 6月から7月までクラウドファンディング行ったため積極的に応援メッセージ紹介
	健康たよりを発行	0.1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8%	1回発行	地域の方要望にて医療機関との向き合い方にて暮らしの便りを発行した
	地域の方へ声掛け	1.6	10	0	2	0	0	2	3	3	0	2	4	1	0	4	21	16%	地域住民への声掛けや挨拶引き	坂本町では個別訪問する際には声掛けをしている 本町丁目でも利用が増えるように声掛けを行っている
	講演(プレゼン発表)を行う	0.2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	15%	2回活動について報告行った	暮らしの保健室九州フォーラムと地域課題解決プロジェクター人材活用事業での成果発表を行う
	募金箱(またはチラシ)設置または配布	0.0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	募金箱は設置していない	看護のココロ紹介を人吉での認知症カフェで理事が行った
	新聞やSNS記事	0.2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3	23%	熊日新聞での記事あり	10月~2月まで地域課題解決プロジェクター人材活用事業の採択を受けて熊日新聞記事記載あり
	ラジオやテレビ出演	0.2	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3	23%	NHK熊本、地元ラジオ	9月NHK熊本で放送あり、その後3月にHPでも公開している エフエム八代に2回出演
その他	見学人数	1.4	8	0	1	0	7	0	0	0	0	5	0	2	0	3	18	17%	活動に興味があり見学あり	4月医師1人、6月訪問看護ステーションから4人、女性議員3人、11月熊本県事業で4人、その他1人3月病院から3人
	血圧が下がった	0.0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	状態は変わっていない	血圧の状態は変わらずである 救急搬送されたり状態悪化の報告は受けていない

結果

健診に行った	0.1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2%	健診進めているがいけない	進めているも忙しいようで行けていないようである
運動や体操するようになった	0.2	4	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4%	2人は行っている	家で体操をするようになり血糖値が安定した方1人、運動を継続的に続けている方1人はおられる
塩分少なめになった	0.0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	そういった発言はなかった	塩分はそんなにとっていないといわれるが詳細不明
糖分少なくなった	0.0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	そういった発言はなかった	糖尿病の方で甘いのは取ってないといわれるが保健室でのお茶菓子や甘い飲み物が好きであり自覚症状が乏しい方1人
本人が医療や行政機関へ相談した	0.0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	相談はしていないが見せている	1人医療機関受診する際に暮らしのノート帳を持参している方がいる
家でも血圧測定する	0.0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	家でも行っている方が多い	坂本町ではほとんどが血圧測定を家でやっている方が多い 血圧図ってほしいと要望もあり健康への意識は高くなっている
ささえびとが増えた	0.7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	7	9	69%	ささえびとが増えた	ささえびと分類分けを行っている プレゼン発表やささえびと繋がりですこずつ増えている	